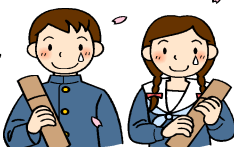




感謝の気持ちを 3年生に 仲間に 家族に



いよいよ1年のまとめの月です。節目の時です。周りに感謝の気持ちをもって、この1年間を振り返ってみましょう。「チームワークと積み重ね」を胸に、来年度へのステップアップとなるよう、仲間とともに残りの時間をしっかり刻んでいきましょう。

news!

→ 生徒会：新入生説明会や挨拶運動で活動開始
→ 避難訓練：スクールサポーターの島田さんの説明



→ 総合的な学習の時間：高校調べの発表



↓ 国際交流：鹿島学園高校の30名の留学生との英語の授業



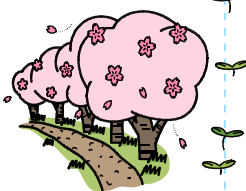
進路情報 ～茨城県立高校入試／卒業証書授与式／合格発表～

茨城県立高校の学力検査も今週となりました。そして、来週は卒業式、高校の合格発表と、3年生は人生の岐路を迎えます。

今までお世話になってきた3年生の門出を心からお祝いし、感謝の気持ちで卒業式を作りたいと思います。3年生は、いつもお手本であり、数々の感動を与えてもらって、2年生は成長することができました。先輩の良き後姿を、鹿島中学校の伝統として受け継ぐ時です。それが、残された者の責任です。本当の格好良さ、自分の歩むべき道を心して、すばらしい卒業式をつくり上げましょう。

入試も、来年は2年生の番です。つまり、残された時間は1年です。1年はあっという間です。毎日毎日合格に近づこうにしたいものです。

卒業式は3年生にとっても、2年生にとっても、人生の節目です。自分の成長を確認し、そして、感謝する貴重な行事です。



感性豊かに

～人を思うコミュニケーションカ～

英語の授業で、英語詩を書きました。感性豊かに自分の思いを英語で綴り、素敵な作品となりました。後輩ができ、部活動や生徒会でも学校の中心となり、3年生を支えてきた今年、人と折り合いをつける力が育ちました。誰とでも穏やかに活動できる心豊かな人間になってきた生徒が多いです。一人一人の「糸」が重なって、2年生全体が誰かをあたためる布になっていたらうれしいです。最上学年の来年度が楽しみです。



3月

チームワークと積み重ねの2学年。少しでもご家庭と近づいていければうれしく思います。1年間ありがとうございました。感謝申し上げます。残りの日々も、生徒とともに「和」を大切に過ごしたいと思います。

1	火		16	水	学年朝会
2	水	学年朝会	17	木	黙々清掃
3	木	茨城県立高校学力検査/式場作成	18	金	
4	金	茨城県立特色選抜	19	土	
5	土		20	日	春分の日
6	日		21	月	休日
7	月	火曜日課	22	火	
8	火	月曜日課 / 卒業式予行 / 送る会	23	水	
9	水	祭頭祭	24	木	終了式
10	木	卒業証書授与式	25	金	学年末休業日～4/5
11	金	実力テスト / 高校合格発表	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	
14	月		29	火	
15	火		30	水	
			31	木	離任式

☆ちょっと一息☆



『Nの中学生日記』その4 ～涙の発表編～

3月は茨城県立高校受験があります。合格発表は、卒業式の翌日です。皆さんの受験までは、もう1年です。光陰矢のごとし!!!時を大切に過ごしたいものです。

午前8時59分。高校の先生らしき姿が窓越しに見えてきた。時計を見ている。カチッ。貼られた。1, 2...合格者の番号が発表される。やったあー。歓喜の声が聞こえる。50番台。100番台。あ、200番台始まった。ええっと219, 220, 221。ないっ!あ〜。だめだあ。がっくり。力が抜けた。やっぱり...解答用紙持ち出しちゃったしな。合格するわけないよな。

「やったあ。ちょっと、どうだったの?」友達が嬉しそうに聞いてきた。ただならない雰囲気を感じ取った友達が「何番?」気を遣って尋ねてくれた。「222。」「えっ、あるじゃん。」「えっ。何?」どれどれ。あったあー。220, 221, 次は222。あったあ。「気が動転してんじゃないの。あるよ。」ありがとう、友よ。よかったあ。あ〜、この高校にまた来れる。高校生になれたんだ。合格だ。

さてさて、みんなはどうか。番号確認。あるある。全員合格してる。よかった。「あ、洋一來たぞ。」落ちてるかもしれないからと、別で来ることにしていた洋一が到着。目が真っ赤だ。「よおし、『お前落ちた。』って言ってやろうぜ。」コンタが悪だくみをしようとしている。「ダメダメ。」「やめとけて。」コンタはもう洋一のところへ走っている。「お前、ダメだったぞ。」「え。そっかあ。」洋一は結果を見ずに肩を落として車に戻ろうとした。「何やってんだよ、洋一。現実の厳しさを味わって来いよ。」しぶしぶ歩みを進める洋一は、あるはずがないと思っていた番号を見つけ、ジャンプにガッツポーズで喜んでいる。

帰りは9人で一緒に帰った。もちろんあの神社に寄ってお礼を言った。仲間がいたからこそ、合格できたと今でも、仲間には感謝の気持ちでいっぱいだ。ありがとう、みんな。

つづく